

## 令和8年4月（第1回）教育研究評議会議事要旨

日 時 令和8年4月15日（水） 13:30～14:46  
場 所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）  
出席者 48/52  
欠席者 前田理事、狩野副理事、野上副理事、横井副学長

- 学長から、議事に先立ち、新任の評議員の紹介があった。
- 引き続き学長から、会議資料の取り扱いに関して、本会議における会議資料は高い機密性を有する情報であり、配布、共有、外部への提供は認められておらず、学内関係者への共有についても許可が必要となっている旨の注意喚起があった。
- 前回議事要旨の確認  
令和8年3月開催（第12回）の議事要旨について、原案のとおり承認された。
- 議 事
  - 1 審議事項
    - (1) 学生の懲戒処分について  
菅理事から、資料1（机上配付・要回収資料）に基づき、学生の懲戒処分について提案があり、関係各部局等から事案の詳細及び処分案について説明の後、種々の意見交換と審議の結果、原案のとおり承認された。
    - (2) 国立大学法人岡山大学学長選考・監察会議規則第2条第2号委員の選出について  
三村理事から、資料2に基づき、令和8年3月31日をもって任期満了となった教育研究評議会選出の委員（1名）について、令和5年4月開催の教育研究評議会にて決定した選出方法に基づき、大学院保健学研究科長を選出すること、また、その任期は令和9年3月31日までとすることの提案があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
    - (3) 教員懲戒等審査委員会委員の指名について  
三村理事から、令和8年度の教員懲戒等審査委員会委員について、4名の評議員を委員に指名するとともに予備委員として、4名の評議員を指名すること、またいずれも任期は令和9年3月31日までとすることの提案があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
    - (4) 令和7年度労働施策総合推進法の一部改正への対応について  
神例副理事から、資料3に基づき、労働施策総合推進法の一部改正を受け、令和8

年10月の施行に向けて、カスタマーハラスメント対策及び求職者等に対するセクハラ対策に関して本学として対応が必要である旨の説明があった。

続いて、神例副理事の指名により、石田コンプライアンス推進室長から、令和8年2月12日開催の部局連絡会において意見照会を行い、寄せられた意見を踏まえて、規程の制定及び一部改正、基本方針及び対応マニュアルを策定した旨の説明があった。

○国立大学法人岡山大学におけるカスタマーハラスメントの防止及び対応に関する規程（制定）

○岡山大学におけるカスタマーハラスメントに対する基本方針（策定）

○カスタマーハラスメントへの対応について－対応マニュアル－（策定）

○国立大学法人岡山大学におけるハラスメント等の防止及び対応に関する規程（一部改正）

以上を踏まえて審議の結果、これらの対応について承認された。

なお、今後の予定として、本件については、4月開催の役員会において審議を経た後、基本方針を本学ホームページへ掲載するとともに、学内教職員専用ページへ対応マニュアル等を掲載し、学内説明会の実施を検討している旨の説明があった。

#### （5）諸規則の改正について

三村理事から、資料4に基づき、学長選考・監察会議において、学長任期の開始時期を中期計画期間開始の2年前に変更すること等が決定されたことを受け、以下の関係諸規則を一部改正することについて、改正理由及び改正内容の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件は、4月開催の役員会において審議することとした。

1 国立大学法人岡山大学学長任期規則

2 国立大学法人岡山大学学長適任者選考規則

#### （6）寄付講座の期間延長について

佐藤副理事から、資料5に基づき、大学院医歯薬学総合研究科の寄付講座「地域創生在宅薬学講座」に係る期間延長について提案があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

## 2 報告事項

### （1）職員の処分について（陪席制限）

学長から、教員の懲戒処分を行った旨の報告があった後、鈴木教員懲戒等審査委員会委員長から事案の詳細及び処分の内容について説明があった。

### （2）岡山大学名誉教授称号授与の辞退について

三村理事から、資料6に基づき、令和8年4月1日付けで名誉教授称号授与の承認を受けた者のうち、1名より一身上の都合により、同称号の授与を辞退する旨の申し

出があり、これを受けて当該名誉教授称号授与の取り下げを決定した旨の報告があった。

(3) 令和8年度年度計画について

三村理事から、資料7に基づき、令和7年度における中期計画の進捗結果を踏まえ、学長及び各理事により令和8年度の本学独自の年度計画の見直しを行うとともに、評価指標の年度目標を設定した旨の報告があった。

(4) 2026年度入学者選抜実施状況について

菅理事から、資料8に基づき、学部及び研究科に係る全入学者選抜実施状況等について、報告があった。特に学部入試については、志願者が前年度比233人増となり、3年連続で増加していること、後期日程募集停止後も志願者数は堅調に推移しており、受験辞退者数及び入学辞退者数が募集停止前を下回っていること、さらに、一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜のいずれにおいても志願者数が増加していることから、本学を志望する志願者の確保につながっていること等の説明があった。

大学院入試については、入学定員未充足の研究科が散見されるものの、今後10月入学者を含めた動向を踏まえつつ、各研究科において定員充足に向けて対応いただきたいとの要請があった。併せて、学部及び研究科における入学者確保について、今後各部局及びアドミッション委員会等と連携し、定員充足及び志願者確保に向けた検討と対応を進めていく必要があるとの認識が示された。

(5) 令和8年度国立大学法人岡山大学予算編成方針及び令和8年度国立大学法人岡山大学予算について

小代理理事から、資料9に基づき、令和8年度国立大学法人岡山大学予算編成方針について、必要な収入の確保に努めつつ、人件費をはじめとする経常的経費を確実に措置し、本学の成長につながる戦略的取組に重点を置いて予算配分を行うことを基本とする旨の説明があった。また、本方針に基づき編成した令和8年度における総事業規模は約717億9000万円で、昨年度比で約31億6000万円の増額となっていること等の収支予算に加えて、全学戦略的経費の概要等について報告があった。

(6) 「研究教授・研究准教授」の称号を付与および期間更新をした教員について

佐藤副理事から、資料10に基づき、「研究教授」称号授与者1名、及び「研究准教授」称号授与者1名、並びに「研究准教授」称号更新7名の報告があった。

(7) 令和8（2026）年度諸会議等開催日程等について

資料11の資料配付のみ。

以上